

アメリカの就學前幼兒の教育

多田鐵雄

一 一歳から五歳に至る保育學校

若し現在に於て理論的に認められ廣範圍に亘つて實施されてゐる諸施設を云ふ點からすれば、原則的には五歳乃至六歳の兒童に對して規定されてゐる處の幼稚園をば學校系統、就中公的學校系統の最低段階を考へなければならぬ。然しそれ以下の幼兒をも亦公的學校系統の中へ組入れやうとする強い潮流が生じて來てゐる。即ち既に多くの大學の教育學部は此の幼兒時代の教育に特別な注意を拂ふに至り、而もそれは單に理論的にのみならず、實際的にも行はれてゐる。教育問題に關して特に活動的なアイオワ州の州大學には數年前よりボールドウィン教授の指導下に兒童福祉研究所 *Forschungsstelle für Kinderwohlfahrt* が設けられてゐる。此の研究所は兒童觀察所に併設されて居り、殆んど終日一歳から五歳までの幼兒が約二十人程保護されてゐる。茲に於ける學的活動は一方に於ては保育學校 *Nursery school* に對する教案を指し、他方に於ては兒童心理學的分野であるが、特に後者に關しては、この幼兒時代に對してなすべき多くのものが殘されてゐる。他の場所に於ても、或ひは大學に併設されて、或ひは個人の試みとして、又は現存幼稚園の前階層 *Vorstufen* として、同様な施設が見受けられる。ニューハーク大学に併設されてゐるエル心理病院臨牀講座及びニューヨークに在る同系の實驗所も亦同様の目的を有するものである。

かくの如く、未だ幼少な兒童をその家庭教育から取出してしまふ憂慮を殆んど人々が主張しないことを云ふことはアメリカ

式考へ方として特徴あることである。即ち從來かゝる保育學校が設けられなかつた理由は、かゝる憂慮からではなく、幼年時代の種々の影響が教育の成果に對して必ずしも多くを意味しない云ふ考へ方からしてのみ認められる。この見解は現今に於ては勿論誤れるものとされて居り、人格の全體的發展に對するこの時期の意義は、非常に強く高調され、屢々過度に強く高調されてゐる。非常に幼ない兒童に對する兩親の家庭での教育價值は一般に極く低く評價され、又人々は氣輕に之を見縊びらんとしてゐる。その理由は一方に於ては教育に關する限り大都市に於ける家族は、著るしく分解しつゝある故であるが、又他方に於ては教育的活動の凡ての種類に對して、又幼兒の成果多き交はりに對しても、職業的専門的素養を非常に重く評價してゐる故でもある。従つて現今に於ける動向の最重要な標的は保育學校施設に對する公的手段の許可、同時に適當なる保姆養成機關の創設である。之を最も密接な關係に立つバティ・スミスヒル女史は雜誌「國民教育協會誌 National Education Association」に於て次のやうに述べてゐる。

「身體的精神的心情的社會的の健全性の基礎が廣範圍に互つて是等幼年時代の中に横はつてゐる云ふことが眞實なりせば、この事から次のことが云はれる、即ち就學義務前の者の保護及び教養を任されてゐる人々に至りて最上の専門的養成教育が保證されなければならない。これに對して吾人は幼年以上の兒童に對する教員を養成する處の吾々の師範學校及び師範大學の教科課程をそのまゝ盲目的に踏襲することは出来ない。吾人は二歳から七歳までの幼兒の特殊な諸要求に適切なる新らしき師範學校教案 Seminarplan の上に立ちて女教員を養成する必要がある。」

かゝる保育學校に於ける作業 Arbeit を觀察するに——それは道理あることであるが——幼稚園のそれと甚だ似通つた點を示してゐる。この兩者間の差異は教育の内容や形式の差よりも寧ろ力の入れ處の差である。保育學校に於ては身體的及び健康的保護が特に強く高調される。短期間毎に（例へば毎月）全幼兒に甚だ根本的且つ醫學的な診斷が施される。學

校の初まる前に幼児は凡て訓練された保姆 Pflegerin によりて根本的に検査される。而して栄養、睡眠、休息、活動及び戶外遊戯は周到に目論まれた案に従つて交互に行はれる。一般に現今に於ては心理學的病理學的臨牀講座が、幼児の精神生活、内的生活及び社會生活を連續的に觀察する處の此の保育學校に併設されてゐる。女教員又は保姆——勿論同一人であるが——は細心の注意を拂つて報告をなすが、この報告は醫師、心理學者、病理學者、齒科醫及び夫々の特殊分野（栄養、行狀等）に對する専門家の報告並びに兩親の通知と相俟つて、幼児に關しての全く完備せる表を示すものである。兩親の協力は非常に徹底的に要請される。母親は毎日睡眠狀態の良否及び時間、食慾、消化、心的生活の故障及び戶外に於ける滞在時間等を報告しなければならぬ。このことは保育學校の價值標準及び教育目的は又家庭にも反映すべきであるが故に當然のこゝである。現今に於てはこの保育學校の觀念はたゞ未だ必ずしも活潑ではないにしても少くも大都市に於ては相當の地盤を獲得してゐるかの様に思はれる。或る官報によれば、この種の保育學校は約二十五校存してゐる。但し以前から既に存し、本質的には唯保護及び世話をする場所にすぎぬ多くの託兒所も、又現今に於ては保育學校と呼ばれてゐるが、この呼び方は必ずしも適當ではない。

二 幼稚園

合衆國に於ける幼稚園は獨乙の影響下に發生して、アメリカのものになつた。幼稚園は四十八州を通じて移入された——プロシヤに於て其れが禁ぜられたが故に四十八州がそれを特に珍重したか否か、又は前者が結果であり、後者が原因であつたか否か、吾人は斷言することは出来ぬ。幼稚園がその獨乙名をすつて保持してゐる限り、それは未だ現今に於てもその起源を否認しない譯である。即ちアメリカに於てはフレーベルに依つて刻印されたこの獨乙名以外の他の名稱は殆んどない。

最初の幼稚園は千八百五十年頃個人の施設として、初めには、最も獨乙血統の濃厚なヴィスコンシン州に、而して間もなくニューイングランドに、就中ボストンに創設された。既に五十年以上も前に（千八百七十三年）には或る大都市が幼稚園をその公的學校系統の一要素となし、次に又、獨乙系の住民の甚だ多い都市セントルイスが之を試みた。幼稚園はその後大いに發達し、現今に於ては全國至る處に、殆んど各都市に見受けらるゝに至つた。幼稚園の出席は自由であるが、それに出席する幼児の數は常増加を示し、最近數年間に於ては特に増加が著るしい。カルフォルニアに於ては問題となる全幼児の約四十三パーセントが幼稚園に出席してゐる。英語を使はない移住者數の特に多い處、從つて殊に東部、北東部、西部海岸地方及び一般に急速に發展した大都市、例へばシカゴ、デトロイト、ロスアンゼルス等に於ての幼稚園が特によく發達してゐる云ふことは、特に意味深いことである。こゝでは幼稚園は異國語の幼児に英語を少くとも小學校最下級に於て充分に共同勉強が出来る範圍にまで教へ上げる云ふ重大な使命を有してゐる。幼稚園では自ら小學校よりも遙かに英語をよく教へ得る。その理由は、幼稚園は小學校の如く教材的目標によりて煩はされぬし、又小學校よりも比較的により自由な、より多くの遊戲的な交遊が園兒相互間に許される故である。外國人を兩親に持つ園兒のためには實際に幼稚園は特に力を盡してゐる。然しそれは土着の永く安住せる住民、就中富裕の住民の幼兒が恰も幼稚園に入らないかの如くに思ふことは誤りである。幼稚園は事實凡ての者に對する、學校であり、國民的社會的統一學校の一つであり、而もその本質的なものである。

幼稚園は一般にかゝるものとして嚴正な且つ法律的な根柢の上に立つてゐる。幼稚園の維持は三十四州に於て法律的に規定されてゐる。これらの州法律の大部分は、任意法令 *Kann-Vorschriften* のみを含むに過ぎない。例へばニュージャージーに於ては該法律を次の如く規定してゐる。

「各學區の學務局は幼稚園を小學校と聯關してか、又は之は獨立に、當局の監督の下に之を設立することを得」
こ。この學區に居住する四歳より七歳までの幼兒は凡て入園を許される。同時に五歳以下の幼兒を小學校へ入れることはこの學區に於ては禁ぜられてゐる。公立幼稚園の保姆は凡て州資格證明書を所有してゐなければならぬ。又保姆養成に關しては高等學校卒業後、二ヶ年の教科課程の代りに、小學校女教員の場合の如く一般に二ヶ年半及び三ヶ年の課程が置かれてゐる。又多くの場所に於ては四ヶ年の課程も用意されてゐる。而して之を卒業するに教育學士、Bachelor of Educationの稱號が與へられる。然し實際にはこの方の課程は幼稚園視學及び幼稚園專任顧問の地位を獲んとする婦人にきりてのみ問題となるに過ぎぬ。幼稚園の費用は小學校のそれと同一の前提條件の下に一般學校資金により保證されてゐる。

又他の或る州には幼稚園の施設を希望する両親の數が或る一定數に達したる場合に對して義務法令 *Muss-Vorschriften* が施かれてゐる。ヴィスコンシン州に於ける規程はこの種のものである。即ち年齢四歳から六歳までの兒童最少二十五人の両親又は法律上の代理人が幼稚園の施設を提議する場合にはその學區の學務局はそれを設立する義務がある。保姆には上述せると同じ法令が適用される。現存幼稚園の廢止は在席園兒の數が十五人以下に下つた場合にのみ許可される。

尙他の法令は都市學區に對してのみ認可乃至義務を表明してゐる。然し趨勢は村落學區に對しても幼稚園を設立し又許可するに云ふ方向に發展する傾向を示してゐる。所定教員資格に關しては更に注目すべき傾向を示してゐる。即ち「幼稚園並に小學校下級に對する」教員資格が漸次多く要求され來たり、その結果保姆の素養はその範圍及び價值に於て決して小學校女教員のそれに劣つてゐない程である。

優秀な幼稚園の作業方法は本質的には獨こゝ同じである。昔のフレーベル的思想が未だその生命を保つてゐる。然し人は色々な形式的束縛から斷然脱してゐる。多くの場所に於て、幼稚園の作業に第一學年のそれよりもよく相互

に調和せんとする努力が明かに認められる。正にこの理由から人々はフレーベル式教材を放棄し、それに代へるに、より大きい玩具を以てした。即ち例へば眞珠の代りに大きい球、小石の代りに棒や丸太を使用してゐるが如きこれである。是等は小學校下級に於ても又利用される。兎に角この調和は幼稚園の側に於てより、むしろ初學年教育の改革を通して行はれた。云ふ理由はそれが幼兒の獨自性、就中身體的獨自性により多く適合してゐるからである。幼稚園の専任視學及び顧問は屢々小學校低學年のそれと連絡してゐる。最近公布された多くの教案も、(例へばニュージャーシーに於る州學務局及びウォシントンに於る内務省教育局〔文部省〕からの)幼稚園と小學校の二年級乃至三年級を總括してゐる。現在多くの方面でなされてゐる教案問題に對しては幼稚園も充分な顧慮を拂つてゐる。勝れたる新らしき幼稚園の教案は、性質によつては學校に歸せらるべき諸要素からは全然自由である。即ち讀方、書方及び算術も成程用意されては居るが然し決して強調されないし、又必ずしも學科として追求されない。幼稚園の教案はむしろ園兒の活動を中心に置くことに腐心し、其等の活動がよつて以て完全に遂げられるべき處の教具を指定し、且つ如何なる習慣、評價、知識、藝能及び精神的態度が作業利得として眼中に置かれるべきかを規定してゐる。最上の幼稚園教案の一例を附録に於て示さう。

幼稚園の外的施設は勿論非常に異つてゐる。その多くは非常によく裝飾されて居り、特に明るい窓の多い部屋を設け、殆んど大抵は一階である。道具や玩具にもモンテソリー思想が屢々現はれて居り、而もその影響が殆んど認められない様な處でも左様である。ピアノのない幼稚園も稀である。又一般に學校に於て甚だ好まれる處の圓板蓄音機、木細工のための作業臺、鋸、鏈、鉋等も屢々見受けられる。且又讀み聞かせるべき幼兒向の本、又見せるべき繪本も小さい圖書館に備へてあるのが通例である。

日々の保育時間は一般に園兒の各群類に對して三時間となつてゐる。即ち保姆は午前中に一クラスを、午後第二のク

ラスを保育し得るやうになつてゐる。二十五人乃至三十人以上のクラスは殆んどなく、大抵は十五人位である。但しこの際甚だ明瞭なことであるが、園児の二十乃至三十パーセントは屢々缺席してゐることを考へねばならぬ。

現在合衆國の四歳乃至五歳の幼兒數は約五百萬に達してゐる。而して幼稚園名簿登錄園兒數は約十三パーセントであつた。然しこの比率は少し増大して行つてゐる。尙一言したいことは村落の集合學校 *Sammelschule*（その兒童を毎日大抵の場合には自動車で狩集めて運んで来る）にも幼稚園が附設されてゐることを云ふことである。勿論これは極く僅かな範圍に於てではあるが、このことは交通問題の困難さ併せ考察するべきであらう。

總括して云へば、合衆國に於ける幼稚園は他の諸國よりはるかに普及して居り、特に學務局よりの甚だ充分なる保護を受けてゐる。即ち公的學校の一部とされてゐるが故に、又小學校下級兒童が屢々讀方や書方に於て特に驚くべき迅速な進歩を見せるのも、その大部分は幼稚園に於ける合目的な注意深き豫備教育に歸せらるべきであらう。

附 錄

序

この教案は材料を基とせるにあらず、幼兒の活動を基としてゐる。無數の活動の内から選擇するに際しては、次の四つの觀點が標準とされてゐる。

- 一、その活動が他の何處に於てよりも幼稚園に於てより良く教へられ得べきこと。
- 二、獲得されたる完成、知識が凡ての幼兒に取つて缺くべからざるものであること。
- 三、その活動が幼兒の特殊の興味又は需要から生じて來たものたること。
- 四、この結果が幼兒の全的舉措に對して好影響を與へるべきもの。

教案としては次の六大種目が擧げられる。

1、新しい環境への順應（幼稚園の部屋を覚えること、外套の始末、ノックや振鈴に對する反應、命令の理解と實行、皆の名前を覚えること、事物の名稱及びその發見）

2、健康的活動（手を洗ふこと、物を口の中へ入れぬこと、便所の使用法、天候によつて上着を厚薄に加減すること、醫師の診察に馴れること、グルッペを作つて集まること、遊ぶ場所を決めること）

3、身體的活動（自發的な疾走、跳躍、攀登り、飛躍等、強制的でない鍛冶屋遊び、曲馬遊び、農夫遊び、鬼ごっこ、探し遊び——或は聽覺により、或は視覺により、或は觸覺により、或ひは嗅覺によつて）

4、家庭的活動（まごご遊び、部屋片付け、掃除、電話遊び、人形遊び、人形の着物作り、着物の洗濯、アイロン掛け、機織り、料理、庭作り等）

5、社會的活動（商人遊び、商店作り、賣買、クリスマス祭り、プレゼント調べ、ツリー飾り、プログラム作成、本屋遊び、本の正しい取扱ひ方、公園へ散歩、消防隊見學、音樂、自然力——風、太陽、雨、雪——の觀察）

6、手洗活動（眞珠つなぎ、穴つき遊び、習字、遊戲、書き方、丸太での積木、シャボン玉作り、粘土細工）

以上の内からなほ二三を参考のために細かく述べて見れば、次の如くである。數學は上述の六大種目の番號を表はす。

仕 事	材 料	目 的 ・ 結 果	方 法
(1) 人の名前を覚える こと	保姆、幼稚園、園長 園所在地、友達、醫 師、看護婦	一、人々を正しく呼ぶこと 二、大人及び友達に禮儀正しく挨拶すること 三、ミスター、ミスセス、ミスの使ひ分け 四、人を紹介する仕方	園舎を巡回せしめる、先生達を紹介する、友達を紹介する、それを忘 れさせぬやうに紹介することをする。

(2) 部屋の中の物の名前を覚えること、遊び場所を選択すること	窓、屏、寒暖計、通風機、室、床、机	一、部屋に對する關心 二、部屋の秩序を望む心 三、部屋の温度の觀察 四、床を清潔に保つ 五、日光の直射の下で仕事をせぬこと 六、吹き曝しの場所を避ける 七、色々の遊びに夫々適合せる場所を選ぶ	部屋の物事についての會話 幼児を勝手氣まゝにさせぬこと 他の幼児の邪覺にならぬやうに場所を選ばせる
(5) 蒐集	木葉、種子、球根、石、箱、木片、布、絲、絲卷	一、蒐集する喜び 二、蒐集の意義 三、役に立つ物に注意すること 四、かゝる品を幼稚園へ持参すること 五、持参した物を他の幼兒にも分ち與へること 六、楓その他の葉に對する知識、種子の種別分類 七、同じ大きさの石を集めること 八、種々の物を利用すること、廢物利用、自然物利用	蒐集の目的で散歩させる 一つの物を示し、それと同じものを探し拾はせる 集めたものを封筒の中へ入れる 箱、コップ等へ保存して後で排列したり、種子植付けしたり、寫生させたりする 幼稚園で利用し得るやうなものを 幼兒が自宅から持参するやうに促がす

(エーリッピ、ヒラの「デモクラシーの學校」に據る)

(完)